

富山県理学療法士(協)会
代議員立候補者

定 数 : 3 名

立候補者数 : 3 名



氏名 石黒 幸治

都道府県士会 富山県

年齢 47

勤務先名称 富山大学附属病院



氏名 酒井 吉仁

都道府県士会 富山県

年齢 53

勤務先名称 富山医療福祉専門学校

協会・士会役員歴

2016年6月～現在 富山県理学療法士会学術担当理事

協会・士会役員歴

<協会>
 2003～2004 調査部部員
 2005～2006 教育部部員
 2007～2012 教育・管理系専門領域研究部部員
 2010～現在 認定試験委員会委員
 2013～現在 日本理学療法教育学会運営幹事
 2016～現在 コアカリキュラム委員会委員
 <富山県士会>
 2005～2008 卒後教育部長
 2009～現在 理事
 2016～現在 副会長、事務局長

立候補の趣旨

私は、2016年6月から富山県理学療法士会学術担当理事として、専門領域研究部と学術資料部の運営に携わってきました。
 また、私のこれまでの学術的実績をもとに、県内の理学療法士の学術面における教育にも熱心に取り組んでまいりました。
 今後は、富山県内の理学療法に限らず、リハビリテーション医学の発展にも貢献したいと考え、日本理学療法士 代議員に立候補しました。
 何卒宜しくお願い致します。

立候補の趣旨

理学療法の対象者となる方々と理学療法士の抱える問題や要望などを地域の代表として届け、日本理学療法士協会の理念の具現化に向けて活動してまいります。



氏名 仲川 仁

都道府県士会 富山県

年齢 48

勤務先名称 富山西リハビリテーション病院

協会・士会役員歴

富山県理学療法士会 理事（学術局担当、学術局長歴任）

立候補の趣旨

次年度診療報酬・介護報酬のダブル改定を控え、2025年に向けた医療制度の再編が整います。また、その先に見えている2040年の人口減少に向かう日本の医療界、リハビリテーション界を思いますと、今年、私は50歳を目の前にしますと今の20代・30代の若い理学療法士が社会に求められる職種となり、活躍し職域の拡大、生活の安定のために、皆さんと一緒に、汗をかきたいと思います。